

ガス管用さび止め塗料

RPペイント

ガス管のネジ切り部分への塗装も1回で仕上げ！！

特長

付着力に優れています

亜鉛メッキ材ガス管に対して付着性に優れた塗膜を形成します。

作業性に優れています

1液タイプで乾燥も速く、1回塗りで仕上がります。
刷毛塗り作業性に優れています。

防錆・美観性

特殊な設計によりネジ部、継ぎ手等への防錆と美観性を保ちます。

品質・性能

項目	一般性状	
容器の中での状態	貯蔵安定性良好で皮張り、沈降なく容易に均一になること	
密度	1.36±0.05	
粘度(KU値)	90±5(23℃)	
分散度(μ)	30以下	
作業性	ハケ塗り作業適性	
乾燥時間(23℃)	半硬化	2時間以内
	重ね塗り可能時間	5時間
	硬化	60時間以内
分散度	Max. 30	
加熱減量(%)	35±5	
付着性	基盤目試験(2mm) 25/25	
光沢	30±10 60° 鏡面光沢	
硬度	鉛筆硬度 B以上	
低温安定性(-5℃)	増粘するが変質しないこと。	

容 量	4Kg
販 売 単 位	4缶(1箱)
色	アイボリー
希 釈 率	0~5%
標準使用量	0.15kg/m ²

要領	内容・その他	備考
素地調整	①表面の油、汚れをシンナー、ウエスで除去する。 ②塵、ゴミ等をウエスで取り除く。	除去が不十分だと付着障害となり、剥離の原因となります。
塗料の準備	①充分かき混ぜて均一な状態にする。 ②希釈せず原液で使用する。 ③希釈シンナーは専用のものを用いる。	冬季に粘度が高い場合に希釈する。塗料の溶解性が悪いと塗料の分離、ゲル化、乾燥不良、チヂミなどが生じる。
塗装用具(ハケ塗り)	刷毛は毛の柔軟なものを使用し、使用後はシンナーで充分洗浄し保管する	毛が硬くなったら新しい刷毛に変える。
塗装手順	①凸部、ネジ山を先に塗装する ②一般部分は塗り残しのないように後から塗装する。	塗り残しがないか点検する。

注記

- 1) RPペイントは、反応基を含有しており、空気中で徐々に反応が進み増粘しますので使い残りは必ず密閉して下さい。
- 2) 使用量は標準量です。被塗物の形状・素地状態・温度等の気象条件により希釈量、塗布量を増減して下さい。
- 2) 希釈が多すぎると目止め性が悪くなります。
- 3) 気温の低いときや、湿度の高いときは乾燥が遅くなりますので塗装間隔を十分にとって下さい。
- 4) 5℃以下での塗装は避けて下さい。
- 5) 塗料は直射日光を避けて風通しの良い場所に保管して下さい。
- 6) 危険物ですので火気には十分注意して下さい。

消防法	第4類第2石油類 危険等級Ⅲ
有機溶剤	第2種有機溶剤等
労働安全衛生法による表示	トルエン、イソプロピルアルコール